



本物をつくりたい、
伝えたい…。

新年に福を呼び込む「干支瓦」

“撮っておき” の たかはま

【第1回】

「ひと」「もの」「文化」などなど、有形・無形を問わず、高浜市の日常の暮らしの中にあるとっておきの「お宝」を紹介します。

江戸時代から脈々と受け継がれてきた高浜市の地場産業「三州瓦」。なかでも毎年10～12月は、干支瓦の生産が盛んだ。今年は午年。「物事が“うま”くいく」「幸運が駆け込んでくる」など、縁起物として贈答品に用いられ、近年は、家庭の玄関先や床の間に飾るため、個人購入も増えているとか。

鬼師・神谷慎介さん(三州鬼瓦製造組合)は、「羽子板」をイメージした干支瓦を新たに考案した。「全国各地の皆さんに幸せを届けたい。」干支瓦を手にとってくださる方の顔を思い浮かべながら、一点、一点、心を込めて作っている。神谷さんは、大学卒業後、曾祖父・祖父・父と同じ道を選んだ。それから約10年。「腕のいい鬼師が作った鬼瓦からは、息遣いが感じられる。自分はまだまだ…。でも、いつかは“本物”をつくりたい。とにかく勉強です。」と語る。「これがうちの流儀」と踏襲するだけでなく、多くの先人たちの技に触れ、「まねぶ」ことにより、その技を具現化する仕事を追求していきたい。」

神谷さんの目は、力強く三州鬼瓦の将来を見据えている。

LEIA A PÁGINA EM PORTUGUÊS!

ポルトガル語のページを読んでもください!

広報

たかはま

表紙

あけましておめでとうございます
～大家族たかはま2014

市民の皆さんにとって、笑顔が自然とこぼれる明るい1年でありますように…。そんな想いを込めて、新年号を編集しました。

今年は、市政情報や地域の話題をわかりやすく伝え、「読んで楽しい」「ためになる」広報紙をめざし、市民の皆さんとともに一歩ずつリニューアルに取り組みます。

カメラを片手に、笑顔や“お宝”を探しに、まちへ飛び出していきます。どうぞよろしくお願いたします!

編集・発行／高浜市役所地域政策グループ

〒444-1398 愛知県高浜市青木町四丁目1番地2

TEL (0566) 52-1111 FAX (0566) 52-1110

http://www.city.takahama.lg.jp/

電子メール info@city.takahama.lg.jp

早期配布にご協力ください。



広報たかはまは植物油インキを使用しています。